

「決済の健康診断」 コストの見える化しませんか？ 通信販売業界に特化した、 決済分野の新たな切り口のコスト削減策。



通信販売における「決済の健康診断」とは、多様な決済の状態を評価することでコストの可視化や不良債権の予防・早期発見に役立てるものです。

すなわち、決済・回収などのコスト削減ができコストの最適化が可能になります。また、問題点も明確になるのでの的確な業務改善も行うことができその結果、利益アップにつながります。

チェック項目

- 決済バランス
- キャッシュフロー
- 与信力
- 初期回収力
- 中長期回収力
- 延滞率

項目	点数	評価内容
決済バランス	3	作業手続、支払い決済（コンビニ・振替）、クレジットカード決済の効率性を総合的に評価します。
キャッシュフロー	3	入金までの日数、入金後の入金状況、入金後の入金状況等を総合的に評価します。
与信力	2	与信期間、与信条件等を総合的に評価します。
初期回収力	3	30日～60日（初期の督促・入金期）の状況を総合的に判断します。
中長期回収力	4	60日～120日（中長期の督促）した状況を総合的に判断します。
延滞率	2	120日以降の延滞率を判断します。

総合評価点

総合評価

中長期回収力が強く、定率が高確です。この場合、顧客からすると通常「督促された」と言うイメージが強い可能性があります。もちろん、お客様はユーザーへの対応も高いの向上が必要です。

中長期のコストは、初期のコストに比べてかかる費用が高くなります。正確な注力を入れる事で、改善は可能です。業務の効率化が必ずしも、売上は増加しません。改善が効果的です。

延滞率を改善する為、中長期（督促行為）に力を入れても、改善効果は限定的であり、そもそも悪質ユーザーへの対応、人材育成との兼ね合いが必要です。

改善可能な点

与信に関する項目のデータベース化、システムでの半定方法等での改善が可能です。

決済の健康診断-評価

診断書イメージ

改善例

- ・ 不明瞭だった後払い決済のコストが良く分かり予算化する事ができた。
- ・ 売上が伸びる中、無駄なコストをかけずに済んだ。
- ・ 督促の費用対効果がわかり、担当のモチベーションを維持出来るようになった。

診断機関：HAZS株式会社
HAZS(ハッツ)は、第三者的な立場から通信販売企業様向けに、決済からみたコスト削減を総合的に支援している会社です。

診断料金 52,500円(税込)